

# 理科学習指導案

授業者 日本大学文理学部地理学科 4 年  
学籍番号 5121076 氏名 大窪悠斗

1 単元名 身近な地形や地層，岩石の観察（学習指導要領コード 1052 ）

2 単元の指導計画 全 4 時間 ※ ○印の時間では「記録に残す評価」をする

時		評価		
		知	思	態
1 本時	地理院地図の使い方、色別標高図の見方について実習、講義を行い、大地には凸凹があることに気づかせる。		○	○
2	地質図 Navi の使い方、地質構造の見方について実習・講義を行い、どのような地域にどのような地質が分布しているのかを考察させる。		○	○
3	学校周辺の地形、岩石を観察し、地形の成因、岩石の構造について考察させる。この単元は導入であるため、用語の知識は問わないが、小学校の知識を用いて考察して貰うよう促す。		○	○
4	地形、地層、岩石についての講義を行い、用語等、基礎知識を今までの観察・実験の内容を踏まえながら教える。	○		

3 本時の学習指導（第 1 / 4 時）

(1) 主題

(2) 本時の展開

過程	指導事項	学習活動	指導上の留意点
導入 10 分	○質問：「砂遊びしたことはある？」 水に砂をかけると崩れる▶地形でも同じようなことがおきている 「地理院地図 色別標高図」の紹介、使い方の説明	地理院地図の使い方を習得する。	・
展開 30 分	課題：各自興味のある地域を選びどのような地形ができているか、それがどのようにしてできたか考察する。  ○GIS を用いた分析法の紹介	課題をおこなう。 取り組みの様子（態度）	ついていけない生徒が出ないように、適宜見回りをする。
まとめ 10 分	○考察の書き方	考察レポート（思考・判断・表現）を書き提出 URL： <a href="https://forms.gle/LCc3uttwJuhKGGAGA">https://forms.gle/LCc3uttwJuhKGGAGA</a>	適宜見回り、質問等に対応する。

4 教材、教具、実験器具

パソコン（タブレット）、パワーポイント